

その
ところはっ
教えてください
そのワケを
#3



今年、創業40周年を迎えた長谷川電気工事では、節目を記念し、村内で美化活動を行いました。4月20日、全社員が、村役場を起点に出発。宮内地区の会社の前を通り、なんと伊達市との村境の先まで、道路の清掃を行いました。

この活動を発案した前社長で父親の長喜さんから、拓也さんが社長職を継いだのは、6月のことです。全村避難となり、福島市にも事務所を構えて、8年。「あつという間ですね。村の復興事業にも関わらせていただいて、仕事の上ではいい勉強ができた時間でもあったと

思っています」。

会社を継いで間もない拓也さんは、ある人から贈られた「不易流行」という言葉を大事にしています。「40年間培ってきたものを基礎として、技術レベルをアップし、技術革新に対応しながら、安心・安全な仕事をしていきたいと思えます」。また、拓也さんが副部長を務める村の商工会青年部は、「飛び交う意見が発展的で、村のことをポジティブに考えられるようになる」場所だそうです。家族、社員、そして仲間と共に。「サポートがあつて、今があるんです」と感謝を語る拓也さんでした。

長谷川 拓也 さん
宮内

不易流行(ふえきりゅうこう)
本質的なことを大切にしながら、新しく変化するものも取り入れていくこと



東京電力福島第一原子力発電所では、説明を聞きながら構内を視察。作業員の皆さんが利用する食堂で昼食をとりました。

バスの中でも和気あいあい。親睦を深め、今後の活動についても話し合いました。

6月22・23日、飯舘村婦人会(長谷川花子会長/前田)が、視察研修を実施。富岡町の廃炉資料館やいわき市の道の駅、川俣町山木屋でアンズリウムを栽培する花き農家などをバスでめぐり、復興の現状を視察しました。



身近な話題をお寄せください
☎0244-42-1613

いいいたて村の道の駅までい館や村内コンビニなどで販売中。720mlで税込み1,296円。1,500本の限定販売です。



佐須地区で栽培された酒米「夢の香」を、喜多方市の大和川酒造で仕込んだ純米酒「復興」が発売に。「地区の再生の起爆剤にしたい」と菅野区長も期待します。秋には佐須のヒマワリ油も発売されるそうです。



「復興」を手にする菅野宗夫区長(右)。隣はスマート農業システムを酒米水田に導入するなどして酒造りに協力する東京大学の溝口勝教授。

7月13・15日、道の駅と交流センターで復興応援コンサートが開かれました。3度目の来県となるマリンバ奏者・石原有希子さんらのアンサンブルが多彩な曲目を演奏。素敵な音楽の時間をプレゼントしていただきました。



8/11日
いいいたて夏祭り

いいいたて村の道の駅までい館
午前10時から午後3時

元気いっぱいのステージショーや、かき氷の早食い大会、までい牛の振る舞いもありますよ〜! ご家族皆さんで、1日丸ごと楽しめます。無料の縁日コーナーや、抽選会もお楽しみに! ぜひご来場ください。

問 飯舘村商工会 ☎0244-26-7957

皆さんから募集します

来年度から義務教育学校が開校するのに伴い、現在の草野・飯樋・白石小学校と飯舘中学校は、今年度末に閉校します。そこで、これまでの歴史や大切な思い出を、1冊の記録誌として残すことになりました。卒業生やそのご家族からも、当時のエピソードを募ります。詳しくは同封の応募用紙をご覧ください。

何気ない思い出も貴重な記録に。どうぞ気軽にお寄せください。
※P11の関連記事もご覧ください

小学校、中学校の
思い出を教えてください

和気あいあいとした雰囲気の中で腕を競い合い、白熱のゲームが繰り広げられました。



7月20日、「第8回飯舘村老人クラブ連合会パークゴルフ大会兼第5回福島民報社杯」が福島市内で行われました。あいにくの雨模様を物ともせず、過去最高となる82人が出場し、プレーを楽しみました。